

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくります。

としかた

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231
宇都宮市立東図書館 今泉町2137番地 〒321 TEL 38-5614

宇都宮歴史おもしろ再発見

宇都宮市には、いろいろな施設や文化財がありますが、皆さんはどのくらい知っていますか。夏休みには家の近くを探索して、今まで知らなかったことを再発見してみましよう。

宇都宮市や栃木県のことを調べるには、調査相談室に郷土資料コーナーがあります。

問題

- ① 宝木用水はどうして作られたの？
- ② 古賀志山にはどんな生き物がいるの？



④ 長岡百穴はどうしてできたのかな？どんないい伝えがあるか知ってる？

③ 松が峰教会はどんな石で建てられているか知ってる？

2 古賀志山

1 宝木用水

4 長岡百穴

5 二荒山神社

6 御本丸公園

7 工業団地

8 聖山公園

9 雀宮

⑧ 聖山公園にある広場を「うつのみや○○の広場」といいます。どうして「雀宮」という地名になったの？

⑦ 宇都宮市の中で工業が盛んなこの地域、さて何工業団地？

⑥ 今は御本丸公園。さてむかしは？

⑤ 二荒山神社ではどんなお祭りがあるのかな？

(答えは次のページにあります。参考資料も書きました。あとで読んでみて下さい。)

〔答 え〕

①江戸時代、農民は田んぼに水を引くために苦勞して用水堀を作りました。宝木用水は安政6年、高谷林・足次・藤岡・仁良塚・西岡の五ヶ村が開き（土地を切り開いて用水をつくる）したものです。
『宝木用水（新川）の研究』
栃木県立宇都宮女子高等学校
社会クラブ編・発行

その他、栃木の水や川に関することはこの本を読んでみて下さい。
『水の昔ばなし』
栃木県土木部下水道課編・発行

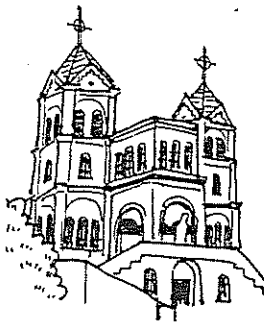
②古賀志山や森林公園附近の山はいろいろな生物の宝庫です。サンコウチョウ、ホトトギスなどの鳥類、春にはベニシジミなどの蝶類やヤマブキの花、夏はニッコウキスゲやイワギボウシなど。珍しいものでは、細谷ダムに生きた化石と言われるムカシトンボ（四、五月）がいます。

『とちぎの自然 自然研究案内』
栃木県林務観光部編・発行
『蝶とすみれと古賀志山』
師尾武著（栃の葉書房）
『さわやかワンダアールハイク』
栃木の山一〇〇
宇都宮ハイキングクラブ編
（随想舎）

③松が峰教会は大谷石で造られています。

大谷石は耐寒性や耐火性にすぐれており、やわらかく加工しやすいことから、昔からいろいろなところに利用されてきました。
大谷周辺には、大谷寺や大谷資料館などがあり、大谷の歴史を調べることが出来ます。
『写真集 大谷』
相沢正行著・発行

『大谷石むかし話』
大野登士著（地芳社）
『大谷寺の歴史』
塙静夫編著（大谷寺）



松が峰教会

④長岡百穴は七世紀頃掘られた横穴（古代人の墓）ですが、中の観音像は室町時代に彫られました。

『弘法大師一夜の作』といういい伝えによると、大師が九十九体彫り終った時夜が明けたので、そのまま立ち去ったため、村人が百個目の石像を置いたということです。
『宇都宮の民話』
宇都宮市教育委員会編・発行
『栃木県の歴史散歩』
山川出版社編・発行

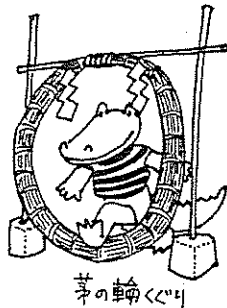
『栃木県大百科事典』

下野新聞社編・発行

⑤二荒山神社は季節によりいろいろな祭りを行います。茅の輪くぐり（六月）の祭りは、太縄で作った直径二メートルの輪をくぐって病から身を守ります。ほかに流鏑馬でにぎわう菊水祭（十月）、一年の始めと終りのおたりや（春渡祭一月・冬渡祭十二月）があります。

『宇都宮の祭りと言能』
宇都宮市教育委員会編・発行
『宇都宮二荒山神社誌』
宇都宮二荒山神社編・発行

『とちぎの祭り百選』
月刊さつき研究社編・発行



茅の輪くぐり

⑥釣天井で有名な宇都宮城。その伝説は創作されたものです。

元和五年（一六一九）本多正純は宇都宮城主となりましたが、後に徳川秀忠の怒りを買って罰せられてしまします。しかし、城壁の材料に初めて大谷石を使ったり、町割（都市計画）を行うなど後世に残した功績は大きいものがありました。

た。

『しもつけ物語』第6集

栃木県連合教育会編・発行

『改訂・うつのみやの歴史』

宇都宮市編・発行



昔のお城
(宇都宮城のこと)

⑦宇都宮の東部には、清原工業団地や瑞穂野工業団地などの工業団地があります。

宇都宮市は昭和59年にテクノポリスの地域指定を受け、新しい技術の開発や先端技術産業の導入などを積極的に進めています。

『テクノポリス宇都宮』

栃木県建築士会編・発行

『宇都宮の工業』

宇都宮市商工部編・発行

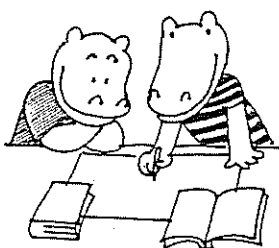
『宇都宮テクノポリス基本構想』

宇都宮テクノポリス

建設推進協議会編・発行

⑧「うつのみや遺跡の広場」は、縄文時代前期の根古谷台遺跡を中心に整備されました。野外展示では竪穴住居などの原始古代の建物が復原されています。

また資料館の中には、遺跡の模型



や、遺跡から出土した耳飾りなどの複製も展示されていて、その頃の人々の生活の様子がわかります。
『うつのみや遺跡の広場』
宇都宮市教育委員会編・発行
『日本の古代遺跡44』
久保哲三編著（保育社）
『文化財学習の手引』第八集
宇都宮市教育委員会編・発行
⑨いくつかの説がある中、崇神天皇の第一王子豊城入彦命がここで亡くなったので、その魂をすめるため「鎮の宮」と呼び、それがだんだん変化して雀宮に変わったというものが一般的です。その他については、次の本に載っているので調べてみて下さい。
『私たちのまちすずめのみや』
宇都宮市立雀宮公民館編・発行
『あゆみ』（創刊号）
雀宮郷土史研究会編・発行
宇都宮の地名を調べるには……
『とちぎの地名』
塙静夫著（落合書店）

講座 子どもと本①

「こんな時にこんな本」

6月20日(日)、市立東図書館二階
集客室で開催しました。

講師には、市内で子どもの本の
専門店ばかりを経営する傍ら、県立
衛生福祉大学で講師をされている
我妻玲子氏をお迎えしました。

テーマは「こんな時にこんな本」
多数の本が氾濫している今、特
に子どもの本をどう選び、どう読
んでいくかについて、昔から永く
読み継がれてきた「本」、様々な
状況に応じて描かれている「本」
などの具体的な内容を交えての紹

講師 我妻 玲子氏

介と、その探し方についてお話し
ていただきました。

今回紹介された本はどれも魅力
的なものばかりで、講座終了後も
受講者の多くが実際に本を手を取
って見ていました。

また、「子どもの本は、年齢を
問わず私たちに何かを教えてくれ
ます」と、講師自身が勇気づけら
れたという本の紹介もあり、共感
された受講者も多く、これからは
子どものため、そして自分自身の

—ROMのデモンストレーション

CD-ROM利用法講座

講師 進藤 英至氏

7月4日(日)東図書館
三階LL・パソコン室に
おいて、CD-ROM
の身近な利用を図るた
め、昨年度に引き続き
「CD-ROM利用法
講座」を開催しました。
講師にはCD-ROM
M等のセミナー講師と
して活躍されている紀
伊国屋書店国際情報部
進藤英至氏をお迎えし
て、「本・記事を探す」

「事典を引く」というテーマで午
前、午後の2部構成で行われまし
た。講座は、講師による各種CD



ためにどんな本を読んでいるか
と思われたようです。



操作を受けた後、実際に東図書館
で使われているJ-BISC、C
D-HIASK等のCD-ROM
を使って各々演習を行いました。
受講者は、午前の部23名、午後
の部15名、平均年齢44歳、CD-
ROMはもちろんのこと、パソコ
ンにさわるのも初めてという方が
ほとんどということもあってか、
最初は緊張して遠慮がちでしたが
次第に質問も増え、和やかな雰囲
気で進みました。受講者の方々に
は、充分CD-ROMを使って検
索する感覚を味わっていただけた
かと思います。

郷土資料コーナー

○読書アンケートの実施について

市立、東の各図書館におい
て、恒例の「読書アンケート」
を8月14日から実施します。
二十一世紀の図書館づくりに
します。

たいへん利用の多い、
栃木県内の企業名鑑を
ご紹介します。

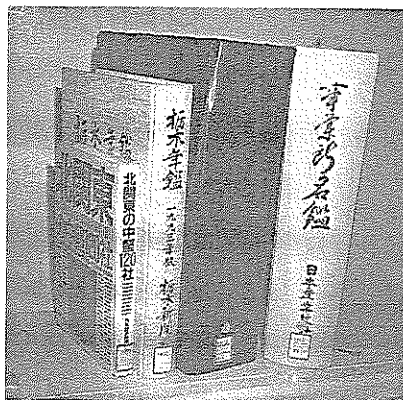
『事業所名鑑栃木県・
茨城県版』日本産業統
計所編・発行

栃木県内の大企業か
ら小さな事業所まで、
業種別に数多く掲載し
ています。住所・業種
・資本金・従業員数等
基本的データのほか、
独自の調査による企業
の概略や代表者略歴が載っている
のが特徴です。

『東商信用録関東版・平成元年版』
東京商工リサーチ編・発行

全国規模の企業名鑑ですが、県
別に載っているのが栃木県をみる
に便利です。基本データのほかに、
業績として過去三年間の決算が記
載されています。約二千五百の企
業を掲載。最新版が出版されてい
ないのが残念です。

『栃木年鑑』栃木新聞社編・発行
この年鑑は一年のニュースのほ



かに事業所要覧、紳士録、地価一
覧、高額納税者等もみることがで
きます。事業所要覧の記載は基本
的なもののみですが、最新の情報
です。

『北関東の中堅120社』

日本経済新聞社編・発行

栃木県からは将来性を重視した
48の中堅企業を選び、営業状況や
今後のビジョン等を、ひとつひとつ
取材によって詳しく紹介してい
ます。

平成5年度

「読書会推進講座」

▼日時 平成5年9月5日(日)

午後1時30分～3時30分

▼会場 市立図書館三階集會室

▼テーマ 夏目漱石『吾輩は猫である』を読む

▼講師 米田 利昭氏(宇都宮大学教育学部教授)

▼定員 50名

▼申込 8月19日(木)午前9時30分

分から直接または電話で。

※当日までにテキストを読んでおいて下さい。

講座 子どもと本

第3回

ニュースコーナー

▼場所 市立東図書館1階

おはなし室

▼日時 平成5年9月19日(日)

午後2時～午後4時

「大人のためのおはなし会」

▼講師 豊島 京子

▼定員 30名

▼受講料 無料

申し込みは、9月2日(木)午前9時30分

から、直接または電話で東図書館へお申し込みください。

☎38-5614

なお、今回に限り、お子様連れの参加はご遠慮下さい。

第9回 栃木子どもの本サマースクール

サブテーマは「93子どもの世界とアリス」です。

日時 平成5年8月28日(土)29日(日)

会場 プラザ・イン・くろかみ

※詳細・申込み等は直接、サマースクール実行委員へ。申込案内書は図書館カウンターにあります。

第66回落語会

日時 9月18日(土)午後三時

場所 市立図書館三階集會室

出演 入船亭扇好

入場料 無料

※視力障害者用テープ作成のため多数のご来場をお待ちしています。

データベース利用法講座

▼日時 平成5年10月3日(日)

午後1時～午後3時

▼場所 市立東図書館2階集會室

▼テーマ 「こんな情報が手に入る!」

一日経テレコンを使って

▼定員 40名

▼受講料 無料

申し込みは、9月16日(木)午前9時30分

から、直接または電話で東図書館へお申し込みください。

下さい。☎38-5614

定員になり次第、締切ります。

点字・声の図書製作

状況(5年5・6月)

▼点字図書 「はじめて川柳を作る」

りいそぐ花の哀しみは

ほか23タイトル50冊

▼声の図書 「血と夢」

「アフガニスタンの農村から」

ほか17タイトル113巻

郵送貸出利用状況(5・6月)

▽点字図書 13人 64冊

▽雑誌 51人 51冊

▽声の図書 65人 612巻

▽雑誌 561人 989巻

▽墨字本 10人 47冊

寄贈

松本一久(刀剣美術)、吉富祐一

(白樺の四季)、石丸晶子(歴史に

咲いた女たち)、坂本実枝(栃木県

史)、只木晶一(金子帰る)、岡本

芳明(クオアアデイスジャパン)、

栃木史心会(栃木史心会会報)、大

石朗(「毎日新聞」研究)宇都宮コ

ンベンションビューロー(宇都宮コ

ンベンション、ガイド)、中田建

二(子ども名作全集、百瀬恵(超

古代鉄力国家は実在した)、移動

無線センター(移動通信システム

ガイド)、他多数

利用案内

○開館時間

午前9時30分～午後7時(ただし、児童図書室は午前9時30分～午後5時)

○休館日

・毎週月曜日

・国民の祝日

・毎月第二日曜日(市立)

・第四〃(市立東)

・図書整理日(毎月初日、ただし初日が土・日・月の場合は次の火曜日)

○講座の問合せ・申込みはそれぞれの図書館に電話または直接どうぞ。

8月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	②	③	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑮	23	24	25	26	27
28	⑰	29	30	31		

9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	⑮	16	17	18
19	⑰	20	21	22	⑮	24
25	26	27	28	29	30	

○休館日 □=市立図書館のみ休館 ▢=市立東図書館のみ休館

貸出状況

区	分	5年5月	5年6月
登	録者数	178,280人	179,123人
貸出人数	市立	13,605	10,450
	市立東	12,269	9,467
	公民館・地区センター	3,242	3,423
	移動図書館	1,095	1,041
	合計	30,211	24,381
貸出冊数	市立	55,744	42,724
	市立東	53,222	41,741
	公民館・地区センター	12,654	13,278
	移動図書館	7,015	6,784
	合計	128,635	104,527

(注) ・登録者数には、開館からの累計数
・公民館には、オンライン化されていない公民館の貸出も含まれています。